

地域交流の在り方考える

杜陵高校学校運営協議会

2024年度(創立100周年を迎える杜陵高校(三田正校長)は9日、地域で共同で学校運営を考える協議会を初めて開いた。岩手大や近隣中学、PTA、上田商店街の関係者などが委員に就任。生徒と直接意見を交わし、同校の地域交流をどう進めるか。

文科省が推進する学校運営協議会(コ/リ/ミ/ニ/テ/イ・スクール)制度は、識者や地域住民らと力を合わせて学校運営に取り組む。地域とつながる特色ある学校へ転換を図る仕組み。法律(地教行法)に基づいた制度で、地域一体となって特色ある学校へ進むという。

委員の主な役割は、▽校長が作成する学校運営の基本方針を承認する▽学校運営に関する意見を教育委員等から校長に述べ、必要に応じて教育委員会の意見を述べる項目。同校では、小・中や前編校で学校生活に慣れず不登校を継続した生徒や、定時制・アルパイト(両立型)ながら高卒資格の取得を目指す生徒も多い。三田校長は「地域の協力をいかに生かすか。教育活動を充実させ、生徒を育てていきたい。これから生徒が出ていくハイブリッドで

生徒の協力を模索

上田商店街の夏祭り



杜陵高の学校運営協議会で地域交流への期待を述べる生徒

をさらに成長させ、送り出すこと。委員は、岩手大教育、黒石野中の三浦隆高としての特色を紹介。「外見に関する校則がなく、個性を生かせるのが強み。科目選択は自分だけのオリジナル。それぞれの個性が表れる」とアピール。

農林・林業の取組支援はホームページまたはお電話で!!

BRAND REUSE

Econo Mart.

エコノマート

イオンモール盛岡南3F

TEL. 019-601-3383

組合の吉田真壁事務理さんが「自分は話すこと、千葉に同僚を15人が就任。同校生徒会から、3年次の平野大貴さん、山田ありさん、及川あづささん、佐藤樹さん、2年次の平瀬知季さん、坂本アリスさんが出席した。

平野さん、山田さん、坂本さんは「自分たちは話すこと、千葉に同僚を15人が就任。同校生徒会から、3年次の平野大貴さん、山田ありさん、及川あづささん、佐藤樹さん、2年次の平瀬知季さん、坂本アリスさんが出席した。

三浦校長は「自分たちは話すこと、千葉に同僚を15人が就任。同校生徒会から、3年次の平野大貴さん、山田ありさん、及川あづささん、佐藤樹さん、2年次の平瀬知季さん、坂本アリスさんが出席した。

三浦校長は「自分たちは話すこと、千葉に同僚を15人が就任。同校生徒会から、3年次の平野大貴さん、山田ありさん、及川あづささん、佐藤樹さん、2年次の平瀬知季さん、坂本アリスさんが出席した。

三浦校長は「自分たちは話すこと、千葉に同僚を15人が就任。同校生徒会から、3年次の平野大貴さん、山田ありさん、及川あづささん、佐藤樹さん、2年次の平瀬知季さん、坂本アリスさんが出席した。

三浦校長は「自分たちは話すこと、千葉に同僚を15人が就任。同校生徒会から、3年次の平野大貴さん、山田ありさん、及川あづささん、佐藤樹さん、2年次の平瀬知季さん、坂本アリスさんが出席した。

※ 盛岡タイムズ 2023年6月14日付
 ※ この記事は盛岡タイムズ社の許諾を得て転載しています。